

中学生サミット通信

平成31年3月16日発行

文京区青少年委員会
会長 中村 啓

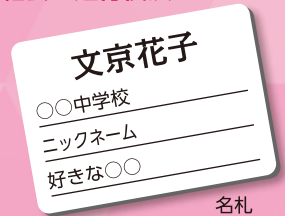
「10校全体で作り上げていく」「次回に繋がる形」という新しい試みでの中学生サミットを開催しました

第49回中学生サミット連絡会を平成30年12月2日男女平等センターにて開催しました。中学生サミット連絡会とは、文京区立中学校10校の生徒会の代表が一堂に会し、テーマに沿った意見発表・情報交換を行うことで親睦を深める目的で、年に2回行われています。

今回は、

1. 生徒会活動にも役立つスキルを知る機会を持つ
 - ファシリテーションとは!!
 - アイスブレイキングを体験しよう!!
2. 第50回中学生サミット連絡会のテーマ決め
テーマ① 生徒会活動で取り組みたいこと
テーマ② 第50回中学生サミットで話し合いたいこと
3. 第50回中学生サミット連絡会の進行役決め

今回の名札には名前、学校名、ニックネーム、好きな“〇〇”を書き参加者同士の距離を縮め、コミュニケーションがとりやすくなるように工夫しました。



名札



参加者全員で写真撮影

生徒会活動にも役立つスキルを知る機会を持つ

ファシリテーションとは!!

上手に場を盛り上げて、みんなの意見をまとめていくうえで欠かせないのが「ファシリテーション」!大切なポイントは「どんな意見にも関心を向ける/常に目的や論点を意識する/メンバー全員の様子を気に配る」の三つ。生徒会や校内の委員会で、「ミラー効果」を活かし楽しい雰囲気を作って、たくさんの人との活発な意見交換が出来たらいいですね!

アイスブレイキングを体験しよう!!

アイスブレイクは初対面の人同士が出会う時に、その緊張をほぐすための手法。集まった人々を和ませ、コミュニケーションがとりやすい雰囲気を作り、目的の達成に向けて積極的に関わってもらえるよう働きかける技術です。自己紹介、誕生日順に並ぶバースデーチェーン、血液型集合では見学の生徒の皆さんも参加し、まさにアイスブレイクした雰囲気になりました。



アイスブレイキング：バースデーチェーン



アイスブレイキング：血液型集合



ファシリテーションを学ぶ

見学に来ていた生徒の皆さんも一緒に体験!様々なワークに取り組んでもらいました。



第一中学校



一中の生徒会本部では、生徒の要望を一番に考え、それを実現させることを第一に日々活動をしています。

テーマ① 生徒会ポストの作成、地域クリーンウォークの実施

生徒意見を活用するため生徒会ポスト（意見箱）を設置している。また地域交流のため地域清掃活動を行う。

第三中学校



第三中学校では、部活もできる生徒会を目指し、個々の意見を尊重しながら日々努力し、より良い学校を築いていきます。

テーマ① 敬語を使う運動

敬語の使用低下を防ぎ、日常の学校生活から敬語に親しみ、目上の人に対する態度を再確認していきます。

第六中学校



私たちは「邁進～新たな一歩を共に踏み出す～」という方針を掲げ、六中一体となった活動を目指しています！

テーマ① グリーンリボン運動

今問題視されている環境問題の対策としてできる小さな心がけを呼びかけ、意識づけとして署名運動をします。

第八中学校



「Challenge」をスローガンとし、生徒全員が活躍できる八中を目指して日々奮闘しています。

テーマ① 地域清掃

地域の清掃をするボランティア活動です。参加者がさらに増えるよう積極的に呼びかけをしていきます。

音羽中学校



「挑戦する生徒会」をテーマに開校10周年を迎えるこの年に変化・成長できる活動を目指します。

テーマ① 受験応援イベント、公園清掃ボランティア

毎週金曜日、ボランティア活動で「新大塚公園の清掃」を行い参加者を募る工夫をしている。3学期は「3年生受験応援メッセージ」を実施した。

生徒会紹介

文京区立中学校

10校の生徒会の皆さん

をご紹介します。

■ 生徒会のPR

■ テーマ① 第50回中学生サミット連絡会に向けて各校で取り組んでいきたい活動

第九中学校



「新しい九中を創る」を目標に、生徒全員がその存在を実感できる充実した生徒会運営を目指しています。

テーマ① オピニオン交流会

今期から生徒会が設定したテーマに沿って役員と生徒が直接意見を述べ合うオピニオン交流会を導入しています。

本郷台中学校



私たちは仲が良く、生徒の意見を取り入れたり、実行委員会として、行事の準備や司会を担当したりします。

テーマ① 挨拶運動の活性化

私たちは、朝にあいさつを校門で行ったり、あいさつの活性化のために、全校で標語を作成したりしました。

茗台中学校



私達は生徒会行事の企画、ボランティア活動に励んでいます。また毎週活動をし月1回新聞を発行しています。

テーマ① あいさつ運動

あいさつを意識できるように、アリーナの出入り口や玄関に垂れ幕を作り呼びかけて、運動を盛り上げました。

文林中学校



「百花斉放～みんなが主役～」というスローガンのもと、文林中生が校外外で活躍できる学校づくりを目指しています。

テーマ① 全生徒で遊ぶ機会実施

定期的に全校生徒の交流の機会を設ける。各委員会と協力して生徒が中心となってよりよい学校になるような取り組みをする。

第十中学校



行事を成功へ導くために、生徒会の5人が連携し、学校全体の雰囲気良くなるように、努力を重ねています。

テーマ① 悩み箱設置、挨拶運動

様々なボランティア活動に多くの人々が参加してもらえるよう、ポスターなどを作成し、参加を促していきます。

第50回中学生サミット連絡会のテーマ決め

【テーマ①第50回に向けて各学校で取り組みたい活動】について

各学校の特徴が表れた内容に取り組んでいくことになりました。6月の活動発表が楽しみです。なお、内容については、中面の生徒会紹介ページに掲載しております。



テーマ②の発表

【テーマ②第50回で話し合いたいテーマ】について

各学校から様々な意見が提案されました。その中で今回は大きなテーマを「中学生の学校生活について」とし、「中学生のバッグの重さ」「中学校の校則」について、いろいろな角度から考えてみることにしました。

（各学校のテーマ案一部抜粋）

平成を振り返って／少子高齢化で私たちができることは／中学校の校則について／中学生サミットの改革／災害時に中学生ができること／中学生のバッグの重さについて／話し合い活動を行う上でどんな姿勢が重要か／ネット社会との付き合い方／消費税率が上がることが社会に与えるメリットとデメリット／中学生でもできる東京オリンピック・パラリンピックのボランティア／給食でできる残飯について…等々

次回、第50回中学生サミット連絡会は以下の予定です。

- ・日時：6月29日（土）9:30～（予定）
- ・場所：文京区民センター（予定）

■ テーマ② 中学生の学校生活について

- ・中学生のバッグの重さについて
- ・中学校の校則について

**学校生活が有意義でかつ快適であるために、中学生らしい学校生活を送るために
いろいろな角度から考え、意見交換をしましょう！**

青少年委員
より一言

今回の中学生サミット連絡会は、秋に新メンバーとなった生徒会の皆さんに、自主性をもって積極的に生徒会を運営できるようになって欲しいという思いから、初めに「生徒会活動に役立つスキル」を知る機会を体験してもらいました。次回第50回で話し合うテーマは、10校の皆さんで出し合ってもらい、運営担当も役割分担しました。今まではホスト校で運営し、その都度完結してきた中学生サミットでしたが、「10校全体で作りに上げていく」「次回に繋がる形」に変えていくチャレンジの始まりです。中学生サミットを通して、それぞれの学校での活動と他校の活動が今まで以上に繋がっていくことを期待しています。記念すべき第50回中学生サミット連絡会に向けて一緒に取り組んでいきましょう。

第50回中学生サミット連絡会の役割分担

役割		担当学校名
全体	全体司会	第九中学校
	アイスブレイカー	第六中学校
テーマ①	司会	第一中学校
	進行（司会補助）	文林中学校
	書記	茗台中学校 本郷台中学校
テーマ②	司会	第三中学校
	進行（司会補助）	第八中学校
	書記	第十中学校 音羽中学校



中学校長会長文林中学校 本郷光一校長先生の講評

今回が平成最後の中学生サミット、次回は新しい元号で迎える中学生サミットになります。それぞれの分担が決まったので、学校に持ち帰ってしっかりとみんなで相談して次のサミットを迎えられるようにしましょう。

